



吉野北小学校 校長
吉中 久実

校庭の体育館前に立派な頌徳碑が立っています。戦前から町内の子どもたちのために、校舎建設や、書籍、ピアノの寄贈等、尽力していただいた阪本猷さん千代夫人への感謝が記されています。来春開校する吉野さくら学園の校歌(現吉野中学校校歌)も阪本夫妻の尽力により制作されました。今後とも吉野の子どもたちが歌い伝えていきます。

地域の皆様には、登下校時の見守り活動、手漉き和紙卒業証書作り、農業体験、もちつき、昔遊び、裁縫学習の支援、絵本等の読み聞かせ、図書室整理、校庭の草刈り等々、様々な分野で20年間途切れることなく助けていただきました。このような温かいご支援のおかげで、子どもたちへの教育が、よりあたたかみのある充実したものとなりました。職員一同本当に有りがたく日々感謝しています。

ご指導ご支援をいただきました警察、消防はじめ行政機関各位、歴代校長、

長、歴代PTA、歴代職員の皆様。子どもたちの教育環境、コロナ禍対策等、予算面でも絶大な支援をいただいた町長様はじめ議会の皆様、町当局各位、教育委員会の皆様方のご努力に敬意と感謝の意を表します。本校に関係した全ての皆様方の今後のご多幸をお祈りいたします。閉校のご挨拶といたします。

感謝を込めてありがとう



吉野北小学校



吉野北小学校PTA会長
前岡 伸佳

吉野北小学校PTA最後の会長に就任し、閉校そして新しい小学校開校という特別な一年を保護者の方々及び諸先生方、関係者の方々そして地域の皆様のお力添えにより果たすことができ感謝の気持ちでいっぱいです。

本校の長い歴史の中には地域の皆様、卒業生の皆様一人ひとりに色々な思い出がたくさんある事と思われれます。校歌にも歌われている龍門岳はいつも子どもたちを揺るぐことのない大きな力で見守ってくれていた存在でした。龍門岳と津風呂湖の自然に包まれた学舎からは常に歓声や歌声が聞こえ地域にも私たちにこの上ない活力を与えてくれました。その素晴らしい環境と学舎で育った子ども達は健やかでのびのびと、そしてたくましく成長してくれました。

吉野北小学校は自分たちで育てた楮を使った手すきの和紙で作る世界で一



枚しかない卒業証書作りなど地域学習をはじめとし、学校行事や登下校時など様々な場面で保護者の方々や地域の方々の大きな愛と温かいまなざしで支えられてきました。永きにわたりご支援いただきました皆様に深く感謝いたします。本当にありがとうございました。

最後となりましたが今後とも末永く吉野町に子どもたちの明るい笑顔と笑い声が響きますよう皆様変わらぬご支援、ご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



吉野小学校 校長
畑 秀行

現在の吉野小学校は、今から一七年前に旧吉野小学校と吉野山小学校が統合して開校し、今までの卒業生は四八七名になります。そして、現在の校舎は、今から五五年前に水分小学校、六田小学校、上市小学校が統合し、旧吉野小学校が開校した時に建てられ約五五〇〇人がこの校舎で学びました。

現在の吉野小学校の子どもたちは、自然に恵まれ、心温かい家族や地域、町の方々に見守られ、先生方に導かれ、友に支えられ、とても素晴らしい環境の中で楽しく学んでいます。このことはきっと昔と変わらなないのでないかと思えます。今まで「ここが過」してきた多くの子どもたちの笑顔が、吉野小学校の歴史を作ってきました。

この三月に吉野小学校は閉校となります。校舎も移転しますので、寂しい気持ちはありますが、その歴史が途絶えるわけではなく、両校の歴史を受け継いだ伝統校「吉野さくら学園」として、

3月31日閉校記念



吉野小学校

これからも子どもたちの笑顔の歴史が積み重ねられます。

本校は、保護者の皆様、地域の皆様、関係者の皆様、職員の皆様等、とても多くの方々を支えられてきました。心より感謝を申し上げます。今後変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。



吉野小学校PTA会長
六雄 浄

吉野小学校は、長年にわたり地域の皆様方の善意に支えられてきました。

日本人の尊さが表れている言葉に「御報謝」おかげさま」があります。

「報謝」は、「恩に報い、徳に感謝する」意味があります。その「報謝」に「御」をつけて、「御報謝」というのは、「することではなく、「させていただく」ことだからです。「する」という心の持ちようを「自力」といい、「させていただく」という心の持ちようを「他力」といいます。

「他力」というと他人に任せて自分は何もしない」という意味を連想しますが、本来は、「おかげさま」と頂いていく心の有り様をいうのです。自分だけが得をするために一生懸命になる人は、数えきれない程います。しかし、ボランティアとして地域のために、子どもたちの安全、成長のためにご尽力くださる方々は、稀有な存在です。この様な尊い方々に長年吉野小学校は支えられ、守られてきたのです。

地域の方々のお姿を通して、子どもたちには、「おかげさまの心」「感謝の心」を学んでもらいたいと願っています。

今日まで子どもたちが安心、安全に学校生活を送りましたのは、地域の皆様方、学校の先生方のご尽力のおかげです。保護者を代表して心より感謝申し上げます。

